

初級～

—知財実務講座—

技術流出防止と安全保障貿易管理



グローバル化が進む一方で、製品や技術が知らぬ間に軍事転用されていたり、機微な技術情報が流出するリスクが高まっています。安全保障上の貿易管理の規制を知らずに違反し罰則を科される可能性もあります。

本講座では、全ての企業に必須の安全保障貿易管理（輸出管理）や技術等情報管理について、初心者の方を対象に、その重要性をはじめ基礎的な知識や制度を専門家が分かり易く解説します。

日時 2022年 9月 30日（金） 13:30～15:00

形式 ZOOM ウェビナー 参加費 無料 定員 500名 会員限定

こんな方におススメ：輸出管理（製品、技術）や技術情報の取り扱いに関わる
実務担当者及び経営者・幹部の方

講師

経済産業省

貿易経済協力局 貿易管理部

安全保障貿易管理課 課長補佐

佐藤 亮洋氏

平成22年経済産業省入省。中小企業政策、経済財政分析、産業技術政策、経済協力等を担当の後、通商政策局欧州課を経て、令和4年6月より現職。

お申込み

- ・[こちら](#)よりお申し込み下さい。（締切）9月26日（月）
- ・複数でご参加の場合お申込みは1名ずつお願いします。
- ・お問い合わせ
（一社）日本自動車部品工業会 国際部 日高、土居
03-3445-4213、chizai@japia.or.jp

講演内容

- 1 技術等情報管理
企業が保有する機微技術の流出を防ぐため、技術等情報管理の重要性や技術情報管理認証制度などを解説します。
- 2 安全保障貿易管理
「安全保障貿易管理」の重要性、制度の概要や輸出管理体制の整備などのポイントを解説します。
- 3 質疑応答

※スケジュールやプログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承ください。